

# 基礎英語

## 【第3回】基礎文法(3)

名詞・代名詞・形容詞・副詞

講師 吉村 理津子

# 1. 名詞 (1/7)

英語で使う名詞は、概ね以下のように分類されます

1) 可算名詞:

”book”, ”orange” 等の普通名詞、”family”, ”people” 等の集合名詞

2) 不可算名詞:

”coffee”, ”paper” 等の物質名詞、”Japan”, ”Tom” 等の固有名詞、”beauty (美)”, ”peace” 等の抽象名詞

(注) 同一名詞でも可算名詞と不可算名詞の両方をもつものがあります

例 I’m writing a paper. (今、論文を1本執筆中です)

Tom’s girlfriend is a beauty. (トムの彼女は美人だ)

Three coffees, please. (コーヒー3つお願いします)

# 1. 名詞 (2/7)

加算名詞の複数形 \*ここでは主な4法を紹介します

+ s (多くの場合): 例) book**s**, girl**s**

+ es (語尾が s/ss/ch/sh/x): 例) bus**es**, class**es**, church**es**, dish**es**  
box**es**

+ es (語尾が o): 例) potato**es**, tomato**es**

\*但し、これらの短縮形 (pianoforte→piano, photograph→photo) は s のみが付くことに注意。また、“o” の前に母音がある bamboo や kangaroo も s のみが付く。

+ es (語尾が f / fe の場合  
v に変えて + es): 例) knife→kniv**es**, leaf→leav**es**

\*但しroof は roofs, chief は chiefs

# 1. 名詞 (3/7)

+ es (語尾が y の場合

i に変えて + es): 例) lily → lilie**s**

country → countri**s**

\*但し “o” の前に母音がある key や boy は s のみが付く。

不規則変化

例) child→children

man→men

tooth→teeth

単複同型

例) deer fish sheep salmon

# 1. 名詞 (4/7)

## < 集合名詞 >

family: My family is a large one. 私の家族は大所帯だ ( 1つの団体・単数)

My family are all fine. 私の家族は皆元気です ( 個人集合・複数)

\*「3 家族」は three families となる

people: Japanese people are very polite. 日本国民は大変礼儀正しい

Here are many people. ここには多くの人があります

\*the Japanese people は一般に日本国民 / 日本民族をさす

police: The police were looking for the little girl. 警察はその少女をさがしていた

( 常に複数扱い、警察という 1 組織のもとで複数の警察関係者が常に同時に動いているイメージ)

staff: The staff of this restaurant is/are kind. このレストランのスタッフは親切だ

( 団体として / 個々の集まりとして) \*1 スタッフ: a staff member が適切

# 1. 名 詞 (5/7)

< 物質名詞 > 単位や形容詞 (some, little, much等) で表すものがある

単位: a sheet (piece) of paper    a cup of tea    a piece of cake  
a cake of soap    a slice (loaf ) of bread    a glass of beer  
a bottle of wine 等

形容詞: some water    a little money    much sugar 等

< その他 >

- ・ fruit: 通常は不可算名詞だが種類をあらわすときは two fruits 等となる
- ・ hair: 頭髮全体は hair、髪の毛1本ずつは a hair, two hairs...
- ・ 「私は日本(英国)人です」: 通常 “I am Japanese/British.” (形容詞)
- ・ 1 対の道具や衣類等: a pair of (メガネ 1 本)、a pair of gloves (手袋 1 双)

# 1. 名 詞 (6/7)

冠詞について (a an the)

冠詞とは、名詞の前に付く文字列で、一般に、単数の特定できない可算名詞には a/an を、特定できる名詞には the を付ける：

She has a dog.      The dog is very cute.

< a/an のその他の用法 >

- ・不特定のものや人(ある～)： A lady came to my house.
- ・～につき： five times a month    ・～というもの： A dog is a friendly animal.

< the のその他の用法 >

- ・最上級： the fastest runner in his class    ・唯一のもの： the sun      the east
- ・海洋、半島等： the Pacific Ocean    the Arabian Peninsula
- ・～の(状態の)人々： the rich      the young      the old/elderly

# 1. 名 詞 (7/7)

## 不定冠詞の発音 (a/an)

- ・a/an: 「子音で始まる不特定の可算名詞の単数形」には a、「母音で始まる不特定の可算名詞の単数形」には an を用いる。その判断は、名詞の最初のアルファベットに拠る。

## 定冠詞 the の発音 (ザ ðə/ジ ði)

- ・the(ザ ðə): 「子音で始まる特定名詞」には、単数 / 複数、可算 / 不加算の別にかかわらず the(ザ ðə) が付く。「母音で始まる特定名詞」には、単数 / 複数、加算 / 不加算の別にかかわらず the(ジ ði) が付く。その判断は、名詞の最初のアルファベットに拠る。

注記: 上記2つのルールは常にあてはまるわけではない。例えば、university や euro の発音は [ユ] で、one-way の発音は [ワ] で始まっているためいずれも冠詞の an / the (ジ ði) は不可。一方「NHK の番組」という言葉に冠詞をつける場合、発音は [エ] で始まっているため、“an NHK program” もしくは “the (ジ ði) NHK program” となる。したがって、冠詞のつけ方の区別は名詞の最初の発音で行うことも重要となる。



## 2. 代 名 詞 (1/4)

< 英語で使用する主な代名詞 >

- 1) 人称代名詞・再帰代名詞: I-my-me-mine-myself 等 (次スライドの表1参照)
- 2) 指示代名詞: this, that, these, those 等
- 3) 不定代名詞: one, none, other, another, some, all 等
- 4) 時刻・天候をあらわす代名詞: it

## 2. 代 名 詞 (2/4)

人称		意味	主格 「～は、～が」	所有格 「～の」	目的格 「～を、～に」
1人称	単数	私	I	my	me
	複数	私たち	we	our	us
2人称	単数	あなた	you	your	you
	複数	あなたたち	you	your	you
3人称	単数	彼	he	his	him
		彼女	she	her	her
		それ	it	its	it
	複数	彼ら それら	they	their	them

表1 人称代名詞一覧

## 2. 代名詞 (3/4)

< 人称代名詞と再帰代名詞について >

人称代名詞:

- 1) Tomoko and Yumi are good friends.     **They** are good friends.
- 2) I found Tom honest.     I found **him** honest.
- 3) This is my brother's picture.     This is **his** picture.
- 4) Kyoko and I play tennis every day.     **We** play tennis every day.
- 5) Do you know which is Tom's cat?     Do you know which is **his** cat?
- 6) We went fishing with Ken and Roy.     We went fishing with **them**.

## 2. 代 名 詞 (4/4)

再帰代名詞:

「～自身で / ～自身に」の意をもつ代名詞で“～self (単数)”, “～selves (複数)”と表します

使用例

- 1) 自分でやりなさい: Do it yourself
- 2) 自分達でやりなさい: Do it yourselves.
- 3) 彼は彼自身のためにそれをやった: He did it for himself. (～のために)
- 4) 彼女は一人で公園にいった: She went to the park by herself. (単独で)

### 3. 形 容 詞

英語で使う形容詞は、概ね以下のように分類されます

1) 名詞を修飾するもの:

”beautiful (flower)”, “sweet (orange)”, “large (country)” 等

(注) 「あれらの二人の幼い少女たち」のように複数の形容詞があるときは、代名詞・数量・状態や性質・名詞・・・の順で表記:

“those two little girls”

2) 補語としての形容詞:

She is ill.      Her dog was cute.

You look tired.      I'm getting hungry.

## 4. 副詞

英語で使う主な副詞として以下の種類があります

1) 動詞を修飾するもの

He can run fast.      She walks slowly.

2) 頻度を表すもの

Tom usually goes to bed at eleven.

I meet Jim once a week.

Ben sometimes makes dinner at home.

We often run to the park.

3) その他

He will come here tomorrow. (場所や時)

Unfortunately, I was not able to meet them yesterday. (文全体を修飾)

## 確認クイズ (1/4)

1. 下線を引いた箇所に適する名詞を記して下さい

1) 机の上には箱が10個あります

There are 10 ( ) on the desk.

2) それらの物語は本当におもしろかった

Those ( ) were very interesting.

3) 彼らは100匹の羊を飼っている

They're keeping one hundred ( ).

4) カレンは4人の子供の写真を5枚みせてくれました

Karen showed me five ( ) of her four ( ).

## 確認クイズ (2/4)

1. カッコ内に適語を入れて下さい

1) 英国人はユーモアが好きである

The English people ( ) humor.

2) 彼の家族は、みな背が高い

His family ( ) all tall.

3) 我々は昨日赤ワインを2本飲んだ

We drank ( ) ( ) ( ) red wine yesterday.

4) その店でズボンを1本買いました

I bought ( ) ( ) ( ) pants at the shop



## 確認クイズ (3/4)

1. カッコ内に適語を入れて下さい

1) Aprilは独力で数学を勉強しました

April studied mathematics (        )(        ).

2) 彼らは自分たちのためにその家をたてました

They built the house (        )(        ).

2) 昨日は彼女とランチを食べた

I ate lunch (        )(        ) yesterday..

3) 学生たちは彼等の絵を我々に見せてくれた

The students showed (        )(        ) paintings.

## 確認クイズ (4/4)

1. カッコ内にふさわしい形容詞 / 副詞を入れて下さい

1) 私はしばしばこの小さな公園で散歩します

I ( ) take a walk in this park.

2) 母はときどきそのスーパーで甘いお菓子を買います

My mother ( )( ) some ( ) snacks at the supermarket.

3) 太郎は学校で英語を大変上手に話しました

Taro ( ) English very ( ) at school.

4) 多くのアメリカ人がその美しい歌を大変好んでいます

Many ( )( ) the ( ) song very ( ).

参考文献

全国英語問題研究会編, 2016, 「トレーニングノート英文法・作文」, 受験研究社